

#### ■工法説明

構真柱建込工法とは、構造物の大型化や大深度化、工期短縮などに伴う逆打ち工法に対応して、構真柱を高精度に建て込むことができる工法です。

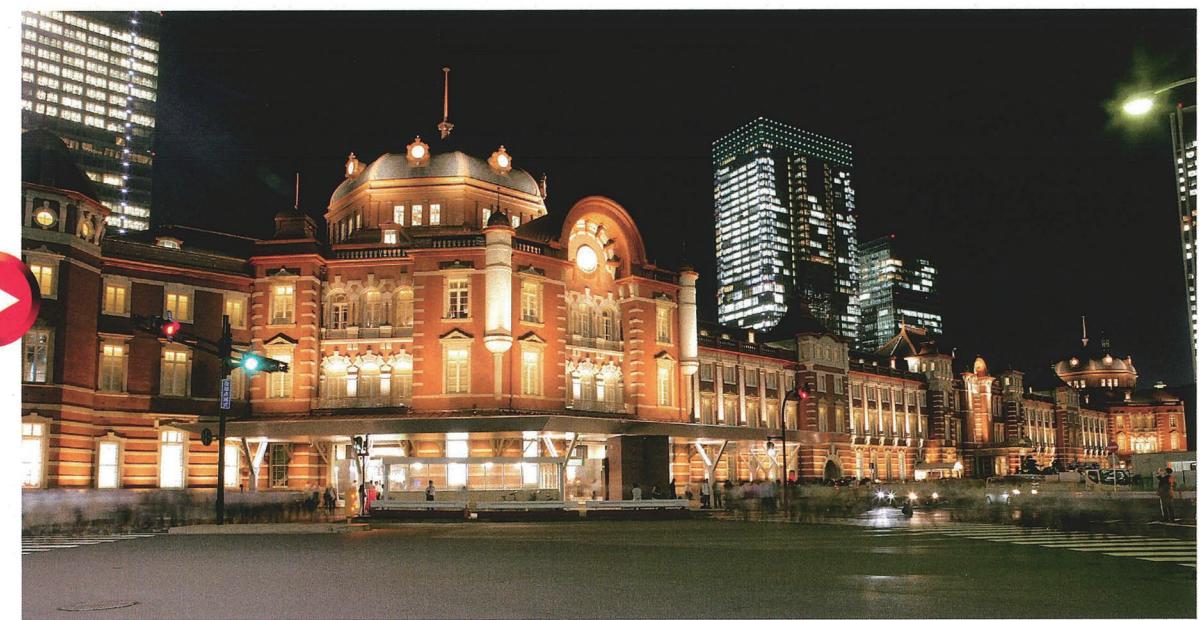
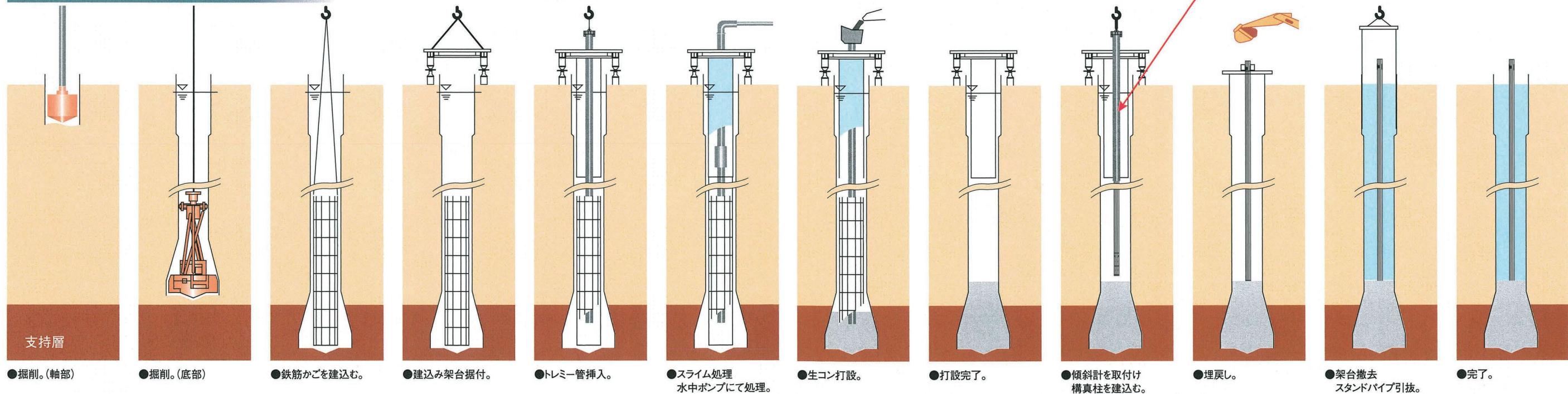
17



#### ■工法の特長

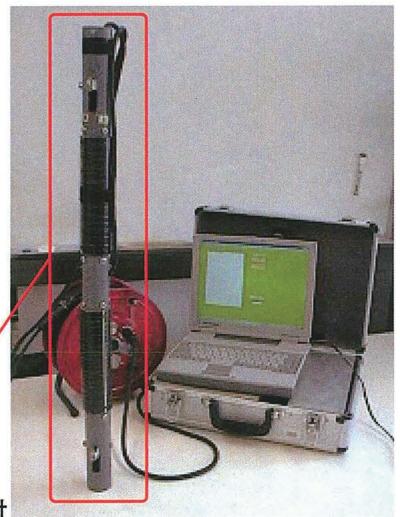
1. あらゆる場所打ち杭工法に対応可能。
2. 先建て・後建て方式にも対応。また複雑な断面形状の構真柱建込みにも対応可能。

#### ■施工手順



#### ■操作手順

1. 傾斜計を予め構真柱に取り付けておく。
2. 構真柱と共にケーブルを繋いだ傾斜計を静かに降ろしていく。
3. 地上では計測用パソコンにて傾斜計から送られてくるデータをもとに鉛直の確認をする。



18